

薬物乱用防止講話を実施しました

(2018.6.28)

学校薬剤師の伊藤翔太先生に講師として来校していただき、薬物乱用防止講話を実施しました。薬物に関するビデオを視聴し、高校生が高い関心をもつお話を聞くことができました。

生徒の感想

- *今日の講話を聴いて、改めてタバコを吸うことや薬物は危険なものであるということがハッキリわかりました。私は今後、何があってもタバコを吸わないし薬物乱用をしません。なぜなら、お金を払って自分の寿命を削り、自分の未来を壊してまでタバコを吸うことや薬物乱用をしたくないからです。これから知らない人に教えて少しでも多くの人にダメであることを伝えていきたい。(1年女子)
- *今日の講話を聴いて、改めて「1回だけなら大丈夫」という根拠のないことは考えず、脳を破壊してしまうという危機感をもち行動していきたいです。また、この先自分に関係ないという保証はないので誘われても断る勇気をもち、しっかり断りたいです。断りづらい相手でも曖昧な返事はせず、しっかり自分の意思をもっていきたいです。(2年男子)
- *薬物の乱用はいけないと前から知っていたけれど脳や体に大きな栄養を与えることを知って改めて薬の使い方に気をつけなければいけないと思った。家でも昔もらった薬をまた使ったり、たまに家族がもらった薬を私が使用することがあるので、家族で見直さなければいけないと思った。(3年女子)

【講話中の様子】

